

# S.U.N.

2023  
February  
No. 32

表紙のひと  
柔道部  
なかじま みのり  
中島 幸穂さん(現代武道学科2年)



特集① 卒業記念座談会  
高橋仁学長VS  
夢をかなえた6人の学生 **リアルな**  
いま振り返る、私たちの **学生生活**  
特集② 川中敏也コーチ・鈴木輝彦コーチに聞く  
女子駅伝ブロック設立の目的と今後の目標

同窓会情報



## アカデミックパートナーとの取り組み スポーツ栄養学科がマイナビ仙台レディースを「食」で支える

本学はサッカー女子のマイナビ仙台レディースを運営する株式会社マイナビフットボールクラブと「アカデミックパートナーシップ協定」を結んでいます。  
スポーツ栄養学科は仙台大学附属明成高等学校食文化創志科の生徒と共に、昨年11月からマイナビ仙台レディースのユースチームに練習後の補食提供をおこなっています。

練習後にすばやく補食を摂取することは、疲労回復におすすめです。  
選手への補食提供では、糖質とたんぱく質が摂れ、片手でサクッと食べられる『おにぎり』を準備しました。  
提供したおにぎりは、宮城県産のお米や特産物、仙台大学がある柴田町のゆずを使用したレシピにしています！

えだまめ  
昆布おにぎり

さば味噌  
おにぎり

しらす枝豆  
おにぎり

きのこ  
おにぎり

ゆず風味  
稲荷

さつまいも  
おにぎり

スポーツ栄養学科の学生が練習後の選手たちにおにぎりを渡しました

練習後におにぎりを食べる選手たち  
※黙食で食べています

補食の調理は、仙台大学附属明成高等学校の生徒もお手伝いしてくれました！

### 管理栄養士の梅津 龍 助手(48期生)がトップチームも栄養サポート

私は、トップチームの選手がベストな状態で試合に臨めるよう栄養・食事面をサポートしています。  
主に練習後の補食提供や、試合前と遠征時などの各種食事調整、栄養セミナーなどを行っています。アスリートのコンディショニングに食事は重要な要素です。サッカーの試合では90分間走り続けなければいけないため、エネルギー源となる糖質、力強いプレーをするためのたんぱく質などの栄養素を摂取する必要があります。ジュニアからトップチームまで選手にあわせたサポートを行っていききたいと思います。



管理栄養士  
梅津 龍 助手  
(2018年卒)

本学は在仙のプロスポーツ球団・クラブとの連携強化を図っており、これまで仙台89ERS、楽天野球団、ベガルタ仙台との間で協定を締結しています。

#### ■お問い合わせ内容と主な関連部署

|              |        |              |
|--------------|--------|--------------|
| 入試(学内見学)関係   | 入試課    | 0224-55-1017 |
| 求人・就職指導関係    | 就職課    | 0224-55-1017 |
| 学生生活関係       | 学生生活課  | 0224-55-3019 |
| 奨学金関係        | 奨学金事務課 | 0224-55-1038 |
| 成績、各種証明書発行関係 | 教育企画課  | 0224-55-1086 |
| 資格取得の支援関係    | 資格支援課  | 0224-55-1307 |
| 大学院(入試含む)関係  | 大学院事務課 | 0224-55-5706 |
| 同窓会関係        | 同窓会事務局 | 0224-55-1449 |

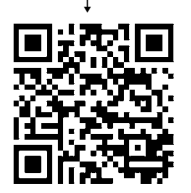
#### 卒業生・保護者の皆さま

今後も、仙台大学のトピックスや在学生・卒業生の活躍を皆様にお伝えすべくより良い紙面づくりのため、皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。アンケートにご協力をお願いします。

アンケートはこちら



卒業生の住所変更はこちら



※在学生の住所変更は学生生活課にお問い合わせください。

学校法人朴沢学園 仙台大学(代表)  
〒989-1693 宮城県柴田郡柴田町船岡南2丁目2-18  
TEL 0224-55-1121/FAX 0224-57-2769  
受付時間:平日 8:30~17:15(受付時間外は留守番電話に切り替わります)

仙台大学は2020年3月11日付で「公益財団法人日本高等教育評価機構」が定める大学評価基準に適合している」と認定されました。



## 体育学科

成田 行磯 さん

所属(部活動など)：バドミントン部

趣味：スポーツ観戦

出身高校：青森山田高等学校

資格：普通自動車免許

中学校教諭一種免許状

(保健体育)(取得見込み)

高等学校教諭一種免許状

(保健体育)(取得見込み)

内定先：株式会社北都銀行

濱田

私は、子どもの頃に交番に落とし物を届けて以来、ずっと警察官になるのが夢でした。調べてみると、本学の現代武道科が警察官の合格率が高いとわかり、決めました。剣道部では指導者、先輩、後輩に恵まれ、充実した日々が過ごせました。4月から憧れの警察官、頑張ります。

岩田

学長

岩田さんは、陸上競技部ではどんな種目でしたか。100メートルです。最後に出場した大会では、目標の10秒台で走れたので、いい形で終わることができました。これからは、日本一足の速い新聞マンをめざします。

岩田

高校時代は陸上部で、当時から文武両道の大学に進むことが目標でした。本学のオープンキャンパスに来て、陸上競技場、トレーニングセンターなど充実した施設があることを知り、入学しました。入学当時はスポーツアナリスト志望でしたが、次第にメディアに興味を持ち、結果、山形新聞に内定することができました。

学長

濱田

ご家族の反応はいかがでしたか。ずっと応援してもらっていたので、合格を伝えると、母は大号泣でした。両親は私が合格できると思っていたみたいです。

高橋

私は皆さんと違って、高校卒業後、4年間実業団でバスケットをやってから、本学に入学しました。その理由は、自分のキャリアを活かして、子どもたちに運動の楽しさを伝えたいと思ったからです。セカンドキャリアとして保育士をめざし本学で学んだ4年間はあつという間でした。目標とする資格を取得できて、満足です。

学長

## 困難をどう乗り越えたか

高橋

将来像をきちんと持って入学し、今はその夢をつかんだ皆さんです。いろんなことを乗り越えてこられたと思いますが、「厳しさ」を感じたことはありましたか。また、それをどうやって乗り越えたかも教えてください。



## 健康福祉学科

柴田 萌衣 さん

所属(部活動など)：レクリエーション部

趣味：食べ歩き

出身高校：青森県立青森南高等学校

資格：中学校教諭一種免許状

(保健体育)(取得見込み)

高等学校教諭一種免許状

(保健体育)(取得見込み)

特別支援学校一種免許状(取得見込み)

内定先：埼玉県 特別支援学校教諭



## スポーツ栄養学科

加賀 千咲 さん

所属(部活動など)：スポーツ栄養研究会

陸上競技部サポート

グループ

趣味：野球観戦、音楽鑑賞

出身高校：東北学院榴ヶ岡高等学校

資格：栄養士(取得見込み)

内定先：仙台大学スポーツ栄養学科

新助手

学長

私は、2年生の3月、新型コロナウイルスの流行の影響で大学が閉鎖された時が一番つらかったです。最初は授業がなくて楽と思ったのですが、段々苦しくなりました。その後、大学からiPadが無償で貸与され、オンライン授業や対面授業もできるようになり、「勉強できることはありがたい」と強く感じました。あの当時はまさに緊急事態でした。それでも学

加賀

岩田

どもたちのために必要なことと気持ちを切り替えて、頑張りました。公務員試験の勉強と、剣道部の部活動の両立がけっこうきつかったです。剣道部の顧問の齋藤浩二先生に相談したところ、「部活動があるから生活のメリハリがつく。剣道を勉強の息抜きと考えてみたら」とアドバイスをいただき、肩の力が抜けて気持ちが楽になりました。

濱田

濱田さんと同じで、就職活動と部活動の両立が大変でした。できれば最後まで陸上競技をしたかったのですが、その分周囲と比べて就職先の決定が遅くなり、不安でした。結局は最後まで陸上競技もやり切り、目標だった新聞社への就職も決まり、よかったです。

## 高橋仁学長 VS 夢をかなえた6人の学生

## いま振り返る リアルな私たちの学生生活

卒業記念座談会



スポーツに勉強、就活にとオールラウンドに奮闘してきた4年生。卒業後の進路も決まり、春からの新生活を待つばかりです。そこで、高橋仁学長が6学科を代表する6人の学生にインタビューし、4年間のキャンパスライフについて率直に語っていただきました。

取材日2022年11月29日

## 仙台大学を選んだ決め手

学長

就職内定おめでとうございます。夢をかなえた皆さんに学生生活について語っていただく機会を設けました。まずは、どんな目標をもって本学に入学したのか。その目標は達成できたのかについて聞かせてください。

成田

教員免許の取得と、小学3年から続けてきたバドミントン、その両方に取り組むための最適な環境があると感じて本学に決めました。うまくいったことも、いかなかったことも多々ありますが、結果的にバドミントンで成績を残せたことで、卒業後も実業団でバドミントンができることになりました。教員免許も取得できたので、とても充実した4年間になりました。

柴田

高校までバスケットをしていて、将来は特別支援学校でスポーツの楽しさを教えたいという目標があり、入学しました。授業では様々なスポーツの実技もあり、いい経験になりました。また、レクリエーション部に所属し、小学生の交流体験のアシスタントやニュースポーツの指導、障害者施設でのボランティアなど、将来につながる経験をたくさん積むことができたのは大きな収穫です。

加賀

私は高校まで短距離や投てきをしていて、スポーツ栄養学を学びたくて入学しました。学んでいるうちに管理栄養士になる目標が生まれ、その結果、本学スポーツ栄養学科の新助手の道が拓けました。

学長

加賀さんはスポーツ栄養研究会で活動されていたそうですね。

加賀

はい、主に陸上競技部の選手たちのパフォーマンスを上げるために食事や栄養面からサポート

# 川中敏也コーチ・鈴木輝彦コーチに聞く 女子駅伝ブロック設立の目的と今後の目標



左から鈴木輝彦コーチ、上遠野優月さん、木戸彩乃さん、高木環さん、川中敏也コーチ



授業終了後、学外で練習を行う様子



女子駅伝ブロックの高木環選手が「杜の都駅伝」に初出場、タスキをつなぐ!

「**走る**駅伝」を通して、学び、実りある人生を!

年々人気が高まる女子駅伝。2021年には本学陸上競技部に「女子駅伝ブロック」が設立されました。2022年10月には、部員の高木環さん(スポーツ栄養1年)が東北学連選抜メンバーとして「杜の都駅伝」に初出場、女子駅伝ブロックとしての一歩を踏み出しました。そこで、川中敏也コーチと鈴木輝彦コーチに女子駅伝ブロック設立の目的と今後の目標についてうかがいました。

**川中** 西コーチは、ともに本学OBとのことですが。

**鈴木** 私は昭和62年卒で、本学に入職する前は大阪で自治体の管理職にありました。走ることは好きでランニングはずっと続けていましたが、同窓会を通じてコーチのお話をいただいた時も、自分が本学に来るとはまったく予想していませんでした。

**川中** 私は川中先輩の3学年下で、卒業後もずっと親交がありました。私は新車販売会社の本社で管理職から若手まで幅広く人材育成を担当していましたので、選手育成にこれまで培った自分の経験が役に立てればと思います。

**鈴木** 仕事のこと、家族のことなどいろいろ考え、迷いましたが、結果、「公務員の仕事も社会貢献、大学での人材育成も同じく社会貢献につながること」が大事なこと。母校への恩返しになれば」と考

## 人生を一変、母校の後輩を支えたい

**川中** 駅伝は、選手たちが助け合いながら懸命に走り、タスキをつなぐことで、観る者の共感や感動を醸成する、勝敗だけで語れない独特の競技です。ここ宮城県では毎年「全日本大学女子駅伝対校選手権大会(杜の都駅伝)」や、「全日本実業団対抗女子駅伝競走大会(クイーンズ駅伝)」が開催され、テレビ中継により大学や企業をアピールする絶好の機会になっています。そこで、本学は北海道・東北唯一の体育大学として、地元開催の駅伝大会をより一層盛り上げたいと参戦を決め、陸上競技部の中に「女子駅伝ブロック」を設立しました。

## 女子駅伝ブロックが設立された経緯は?

**学長** 皆さんの話を聞き、一人一人が自分自身に挑戦し、かけがえのないものを得た4年間だったのではないかと感じました。人と競争するのでも大事ですが、自分が「よかった」と思える人生を歩んでいただきたいと思います。本学での学びを活かして、これからも「自己ベスト」をめざして頑張ってください。期待しています。また、皆さんの話は、今後の大学運営に活かして、より質の高い学びの環境づくりにつなげていきたいと思っています。

本日はありがとうございました。

## これからも「自己ベスト」をめざって

**成田** 仙台大学には、スポーツできる環境、勉強できる環境が揃っています。ただ、大学生になると高校と違って自由な時間も多くなるので、自己管理が大切です。夢があつて入学してくるはずなので、自由な時間を有効に活用して、夢をかなえてもらいたいと思います。

子ども運動教育学科  
高橋 智歌 さん

所属(部活動など): 女子バスケットボール部  
趣味: ライブ鑑賞  
出身高校: 桜花学園高等学校  
資格: 幼稚園教諭一種免許状(取得見込み)、保育士資格、幼児体育指導員  
内定先: 学校法人 里中山学園 認定龍澤寺こども園

**高橋** 本学には充実した設備があるほか、地域に密着した社会活動も行っています。公務員や教員などの資格試験を目標にする人も多くいます。スポーツも勉強も両方やりたいという人にピッタリ、おすすめです。

**濱田** コロナ禍で思い描いていたことができないと感じるかもしれませんが、後で「やっていてよかった!」と思う日が必ず来ます。スポーツも勉強もあきらめず、学生生活を楽しんでください。

**岩田** 私の経験上、就活はできるだけ早めに取り組み、残った時間で部活動に専念するのがよいと思います。仙台大学には施設設備、指導者など恵まれた環境があるので、競技力向上を本気でめざす人に来てほしいと思います。

**加賀** 1年の時は基礎固めの時期で一般教養科目が多く、2、3年生になると発展・応用の科目が出てくるので、就職の道を選択するのはその時でも遅くないです。自分自身の可能性をつぶさないよう、1年の時はできるだけ多くの科目を履修してみてください。

**柴田** 自分にも言えることですが、「初心忘るべからず」ですね。大学に入って、何をやるかが大事。

## いま、後輩に伝えたいこと

**学長** 最後に4年間で得たものを踏まえて、後輩および高校生の皆さんへのメッセージをお願いします。

**成田** 勉強と競技スポーツ、将来につながる活動など、普段アクティブに活動する皆さんにとって、コロナ禍では大変な思いをされたと思います。ただ、それを乗り越えて、夢を実現されたことが今後必ず自信につながると思います。

**学長** 勉強と競技スポーツ、将来につながる活動など、普段アクティブに活動する皆さんにとって、コロナ禍では大変な思いをされたと思います。ただ、それを乗り越えて、夢を実現されたことが今後必ず自信につながると思います。

**柴田** 私と同じです。アパートで一人暮らしだったので、大学が閉鎖になり、孤独感を感じました。唯一、アルバイト先で友だちと会えたので何とか乗り越えることができました。

**成田** 皆さんと一緒に、コロナ禍で1カ月、2カ月と自粛期間があり、バドミントンの練習が思うようにできない時期があり、それが一番堪えました。

**学長** 勉強と競技スポーツ、将来につながる活動など、普段アクティブに活動する皆さんにとって、コロナ禍では大変な思いをされたと思います。ただ、それを乗り越えて、夢を実現されたことが今後必ず自信につながると思います。

スポーツ情報マスメディア学科  
岩田 和樹 さん

所属(部活動など): 陸上競技部  
趣味: 楽しいこと  
出身高校: 山形県立山形中央高等学校  
資格: 日本陸上競技連盟 B級公認審判員免許  
内定先: 株式会社山形新聞社

現代武道学科  
濱田 彩乃 さん

所属(部活動など): 剣道部  
趣味: 美味しいものを食べに行くこと  
出身高校: 聖ウルスラ学院英智高等学校  
資格: 剣道三段、ワープロ検定準二級、漢字検定三級、普通自動車免許、普通自動二輪免許  
内定先: 神奈川県警察本部

え、鈴木コーチと二人三脚で取り組むと決め、引き受けることにしたのです。

## 生涯アスリートの育成をめざす

Q 指導方針についてお聞かせください

川中

自主性を尊重し、各自が自分の練習メニューの意図を考えて、練習することを大事にしています。また、競技力向上に加え、人間力を備えた人材の育成をめざしています。大学時代は短く、卒業後社会の中で生きる時間の方がずっと長いことから、将来像に応じて在学中に免許、資格を取得できるようしっかりサポートしていきます。

鈴木

今後は女性がもっと活躍する時代になります。その中で人間性を備えたランナーとして、その時々ライフステージの中で生涯アスリートとして活躍する。あるいは、指導者となる人材を育てるための支援ができればと思います。

地元の皆さんの声援が背中を押してくれました！



高木 環さん  
スポーツ栄養学科1年/  
東海大山形高等学校出身

高校時代は駅伝で全国大会に出場しましたが、スポーツ栄養学を学ぶために入学したので、大学では部活動に入らない予定でした。ある時、川中コーチから体験会に誘われ、久々に走ってみると爽快で楽しく感じたのです。それがきっかけで、女子駅伝ブロックに加入することに。まだ万全ではないのですが、10月の予選会で好タイムが出て、東北学連選抜メンバーに選出された時は、自分でも驚きました。当日は、2区の3.9キロを走り、地元の皆さんの声援がとてもうれしかった。他大学の選手たちから刺激を受け、来年もぜひ出場したいと思います。

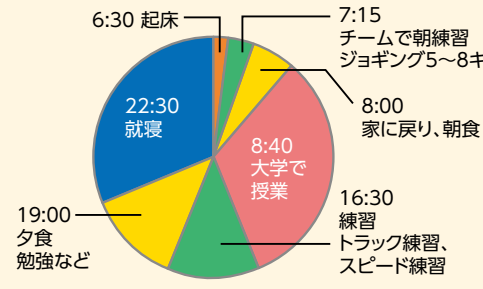
女子駅伝  
ブロック単体で  
大会出場  
するのが夢



上遠野 優月さん  
健康福祉学科2年/  
福島県立田村高等学校出身

高校の時から駅伝大会には何度も出場しています。特別支援学校の教員免許を取得できることに加え、川中コーチに女子駅伝ブロックができると聞き、本学に入学しました。キャンパス内に陸上トラックがあり、すぐに練習ができます。また、そこで公式記録をとることもできるのです。コーチ2人体制で一人ひとりをきめ細かくサポートしていただくなど、恵まれた環境が揃っているのが、私のタイムも縮まりました。4月から新入部員が入ってくるので、今から楽しみ。切磋琢磨しながらともに成長して、近い将来仙台大学女子駅伝ブロックとして大会出場できればと思います。

### 上遠野さんのタイムスケジュール



鈴木

れる。同時に、走ることでも多くの人を元気づけたり、勇気を与えたりすることが出来ます。応援や走る喜びをパワーに換えて、駅伝で高みをめざしてみませんか。  
着任してすぐに本学の指導者、設備、施設などスポーツするための恵まれた環境が整っていることに目を見張りました。学校の周りには信号で止まることなく、ノンストップで走れるコースがあり、練習環境としてもベストです。セキュリティが万全な女子寮もありますので、安心してきてください。



10月30日開催された大会は、6区間38.1キロのコースで26チームが参加。高木選手は、オープン参加の東北学連選抜メンバーとして、2区3.9キロを走り、1人抜き25番目でタスキをつなぎました。上遠野選手は、高木選手のサポートを行いチームに貢献しました。

## 仙台経済同友会と部活動支援に関する協定を締結

仙台大学を設置する朴沢学園と仙台経済同友会は12月1日、部活動支援プロジェクトに係る連携協定を結びました。



部活動支援プロジェクトに係る連携協定締結式

今回の協定は、仙台経済同友会が今年10月から推し進めている「部活動支援プロジェクト」に関する「部活動支援プロジェクト」に関して連携するもので、学生は体育系大学である本学で修得した専門知識を活かし、企業等に就職した後も競技指導者として関与することができる一方、仙台経済同友会は同プロジェクトに欠かせない派遣指導者の人材確保に繋げることを期待するものです。

仙台経済同友会の小林英文代表幹事(写真左から3人目)は「それぞれのスポーツ分野で秀でた学生に指導してもらうことで、生徒は競技力が向上し、企業にとっても新たな人材が供給されることは、とても悦ばしいこと」と話し、朴澤理事長は「スポーツを専攻領域とする大学として新たな道筋を作っていく」と今回のプロジェクトに期待を寄せました。

## 「スポーツと音楽で子どもたちを笑顔に」2年ぶりに「東北こども博」を開催

10月8日、本学を会場に「2022東北こども博」を開催しました。

このイベントは東日本大震災に対する復興の一環として2011年10月から子供も大人も、全ての人々に笑顔をもたらすようなイベントを創り上げることと合言葉に開催し、今年で10回目(2019年は台風の影響で中止、2021年は新型コロナウイルスの影響で中止)を迎えました。コロナ禍以前は、2日間で約2万人弱が参加するイベントでしたが、今年は人数を1200名程度に制限し、事前申込制としました。

## 女子駅伝ブロックの目標

- 1 「全日本大学女子駅伝大会」への出場
- 2 ランニングを生涯スポーツにするランナーの育成
- 3 FAT(女性アスリートの三主徴※)と向き合う指導者を育成

※利用可能エネルギー不足、月経異常、骨粗鬆症は、「女性アスリートの三主徴(female athlete triad:FAT)」と呼ばれ、女性アスリートの健康管理上の重要な問題とされている。

## 応援をパワーに換えて高みをめざす

Q 駅伝に興味を持つ人にメッセージを

川中

「杜の都駅伝」では、高木選手の祖父母を含めご家族総出で応援に来られていました。また、全国のOB、OGも応援に駆けつけてくれました。1人の選手が走ることでご家族や大学の関係者、全国のOB、OGの皆さんが喜んでく

各施設ではストライダーや

二コーススポーツ、リズムダンス、レクリエーション等の様々な体験コーナーや仙南&富谷市&本学マーチングバンド部による合同演奏会を実施し、来場者が笑顔で楽しんだ一日となりました。

来場者からは「二コーススポーツを楽しむことができた」、「学生の皆さんが優しく、とても楽しい時間が過ごせました」、「また来年も来たい」、「親子遊びと働く車の子ども免許証制作・警察車両乗車楽しかった」、「コロナ禍で、お祭りなどに行けなかったでこのようなイベントに参加できて楽しかったなど、多くの感想が寄せられました。



## 2022模擬授業ワークショップ

### 「せんだい実習」を開催

9月10日、11日に、2年目となる模擬授業ワークショップ「せんだい実習」を宮城教育大学とともに開催しました。

この実習は、両大学の保健体育科教諭を目指す学生を対象に、授業研究を通して授業づくりに求められる実践的な力を育むことを目指して実施したものです。今年は本学の震災復興記念プールを会場にして、本学からは教職を目指す学生で構成する「チーム教授」の学生20名、現職教員5名(内3名は本学OB)が参加しました。

今年度は、着衣のまま水に落ちた場合の対処の仕方について安全への理解を層深めるために「水泳」(自己保全能力)をテーマとし



## アイリスオーヤマ(株)と女子硬式野球部の支援に関する協定を締結

本学園とアイリスオーヤマ株式会社は8月24日、仙台大学1C棟において「仙台大学女子硬式野球部の支援に関する協定」を結びました。

この協定は、アイリスオーヤマ株式会社に活動支援をいただきながら、女子硬式野球部の振興とスポーツによる地域の活性化に貢献することを主な目的としています。

調印式には、女子硬式野球部の創設に際して、行政の立場からご支援いただく、柴田町の滝口茂町長、白石市の山田裕一市長、角田市の黒須貴市長にご臨席を賜り、アイリスオーヤマ株式会社の浅野秀一社長室長(写真左から5人目)から「女子野球を志す方々に夢や希望を与える、チーム作りをめざして活動に取り組んでいただきたい。交流大会の開催等を通して、地域活性化の一助ができれば」との言葉をいただきました。朴澤理事長が「アイリスオーヤマ株式会社様には、これまでもスポーツ・健康に係る教育環境の整備など、相互に密接な関係を持たせてきていただいています。女子スポーツの新しい分野で、地域社会の活性化を踏まえた人材育成ということの協働が図れるということに、大きく期待を膨らませています」と感謝の言葉を述べました。



柔道を通して強くなれた私  
どこまで成長できるかが楽しみ

中島 幸穂さん Nakajima Minori

現代武道学科 2年 柔道部



### 日本一をめざして、本学に入学

本学の柔道部は、南條充寿監督と南條和恵監督が夫婦二人三脚で指導を行い約20年、心技体を備えた選手を育成している。二人に指導を求め、毎年全国各地から学生が集ってきている。

中島幸穂さんもその一人だ。格闘技好きの2人の兄の影響で6歳から柔道を始める。技を覚え、勝つ喜びを味わううち、小学4年で千葉県柔道大会で優勝。中学、高校と数々の大会で活躍する。しかし、どこか満足できない自分を感じていたという。「最高が県大会2位で、気持ちの弱さから決勝戦で普段通りの力が発揮できませんでした」。そうした中、高校2年の時、先輩から本学の柔道部のことを聞いて、俄然興味が湧いた。「顧問の先生にぜひ行かせてくださいと頼みました。本

学での体験は目からうろこだった。「最もうれしかったのは、先輩方が高校生だからと手加減せずに、私と本気で向き合ってくれたこととです」。さらに、和恵監督と対面し、「ご指導いただいたら、日本一になれる！」と感じ、本学への入学を決意しました。

### コロナ禍も気持ちを切り替えて

2021年4月、本学に入学。初めての一人暮らしが始まる。新たな環境での学びに期待が高まる中、コロナ禍による緊急事態宣言となった。「オンライン授業となり、最初不安でしたが、気持ちを切り替えて料理をしたり、自主トレをしたりと一人の時間を楽しむようにしました」。柔道部の先輩たちと5、6人で坂ダッシュをしたり、オンラインで柔道部員と一緒にトレーニングしたりと、中島さんら新入生が不安にならないよう監督や

先輩からのサポートがあり、ありがたかったという。そうした中、5月宮城県ジュニア柔道体重別選手権大会52キロ級で優勝、7月東北大会で優勝、9月全日本ジュニア大会出場と快進撃が続く。

**2年後の自分の成長が楽しみ**

大学2年、全日本ジュニア柔道体重別選手権大会52キロ級3位、全日本学生大会52キロ級3位となり、9月、全日本柔道連盟のC強化選手にも選出された。好調の要因を「高校の時よりも気持ちの面で強くなったからだと思います」と分析する。部内の温かな雰囲気、自分で考えて組み立てる練習メニューも自分に合っているという。加えて、現代武道学科は、空手道・合気道・中国武術などさまざまな武術を学べる。「柔道に通じる気づきもあり、とても興味深いです」。そして、将来は教員をめざしているとのこと。「大好きな柔道が続けながら、体育教師をするのが目標です」。その前に大学時代に全日本学生体重別選手権で優勝という大きな目標がある。「柔道の技に加えて、挨拶や礼儀作法、言葉遣いなどを指導していただき、成長を実感する2年間でした。2年後、自分がどうなっているのかとても楽しみです」と目を輝かせた。



練習時から常に「本気」の中島さん

**profile/**2002年千葉県富里市生まれ。6歳で柔道を始める。小学4年で千葉県大会優勝。八千代高校柔道部に所属、2年で県大会準優勝ほか。大学1年で全日本ジュニア大会52キロ級出場、2年の全日本学生大会52キロ級3位。全日本柔道連盟のC強化選手。柔道2段、得意技は大外刈。好きな言葉は「我慢して勝つ!」。将来の夢/体育教師、柔道を続けること。得意な料理/唐揚げ、ハンバーグ。好きな食べ物/ギョウザ。

## Highlighting 夢中人

### 背中を押してくれたOB・OGの両親

スポーツアナリストは、スポーツ競技の現場でデータの収集と解析を行い、戦略構築に向け選手やチームをサポートする分析のスペシャリストで、近年活躍の場が広がっている。そこで本学スポーツ情報マスメディア学科にはスポーツ情報戦略モデルとして、アナリストをめざす学生のための充実したカリキュラムが揃う。

須田翔大さんは、高校のバドミントン部に所属、ダブルスで地区大会優勝など選手として活躍。「高校2年の時にアナリストに興味を持ち、仙台大学で専門的に学べると知りました」。早速、オープンキャンパスに参加するが、それを後押ししてくれたのが両親だ。実は、両親ともに本学のOG、OB。バドミントン部で出会い、卒業後ゴールインした。本誌『S.U.N.』も子どもの頃から目にしてきたと

いう。「いい大学」「住みやすい環境」と太鼓判を押す両親のすすめもあり、入学を決めた。夢を支える充実の環境が揃う

スポーツ情報マスメディア学科は1学年約40人の学生が学ぶ。「入学後すぐなじみになり、環境にもとけこめました。ただ、アナリストをめざすにしても、中学まで続けた野球か、バドミントンにするか迷いました」。それを決定付けたのが「バドミントン・マガジン」に掲載された特集記事だった。日本スポーツ協会公認バドミントンコーチ4（上級コーチ）でもある本学の林直樹准教授と学生たちが日本バドミントン学会で発表した「バドミントンダブルスにおける前衛プレーの研究」。須田さんはすぐそばに優れた指導者から学べる環境があることを再認識。林准教授を訪ね相談に乗ってもらったのだという。

### アナリストとしての手応え実感

1年の5月、須田さんはバドミントン部のアナリストとなった。「試合中はコートサイドにパソコンの持ち込みができない決まりがあるので、とにかくビデオ撮影を行います。その後、映像をもとにデータ分析を行います。その後、映像をもとにデータ分析を行います。選手や指導者と共有します」。翌日の試合に向けて、徹夜で分析することも少なくない。しかし、活動して4年目を迎えた今年は達成感を感じる出来事があった。須田さんがサポートした成田行磯選手（体育4年）が、東北学生バドミントン選手権大会の男子シングルスで優勝したことだ。「予想していた対戦相手を事前に分析し、データを蓄積していました。成田選手からも感謝され、優勝に自分が役に立てたと思ううれしかったですし、もつと精度を上げたいと思いました」。『より深く学ぶために大学院に進み、アナリストとしての研鑽を積み、将来はプロスポーツのアナリストをめざします』。今はアナリストを仕事にしたい気持ちがより一層強くなっている。

**profile/**2000年、福島県本宮市生まれ。小学4年から中学まで野球に熱中。多賀高校バドミントン部に所属。本学バドミントン部でアナリストを務め、東北学生バドミントン選手権大会男子シングルスで成田行磯選手の優勝を支える。2022年3月開催の「第5回日本バドミントン学会」学生セッションで「バドミントン競技のリアコートにおけるフォア側とバック側のスタッツ比較」を発表。趣味/野球観戦（家族で楽天イーグルスファン）、ライブ。好きな食べ物/うどん。好きな言葉/「自信は持て、過信はするな」。

### 「スポーツアナリストになる!」を実現

須田 翔大さん

Suda Syouta

スポーツ情報マスメディア学科 4年  
バドミントン部



誰よりも多く相手とチームの映像を分析し、チームの勝利に貢献する須田さん



東北学生バドミントン選手権大会決勝で優勝を決めた成田選手とハイタッチする須田さん

新規事業

令和4年度仙台大学同窓会  
生活支援奨学金(給付型)事業

この奨学金制度は、修学や部活動等に対して意欲がありながらも、経済的に困窮状態にあるため、修学及び生活が困難な学生を対象に、奨学金を給付するものです。本事業は、今年5月の「社員総会」にて承認され、初年度の今年は募集対象を4年生とし、5名の奨学生採用が理事会で承認されました。

奨学金事務を通して、多くの学生が毎日の生活を過ごしていくために苦慮している実態を目の当たりにすることになり、本事業の必要性を再認識しました。

今後さらに対象者及び対象学年の拡大を検討するなどし、奨学金事業を通して安心安全な学生の皆さんの明るい学生生活を支援していきたいと考えています。

仙台大学・同窓会学生募集支援連絡会

本連絡会は、学生募集支援活動の強化策として、仙台大学と同窓会理事会在定期的に情報交換を行うことで、学生募集支援に繋げようという新たな企画です。今後も引き続き、大学と同窓会が一体となって学生募集に取り組むことのできる体制を構築して参ります。

報告

**祝 第24回夏季デフリンピック競技大会  
佐々木琢磨選手(仙台大学職員 第46期生)  
陸上競技男子100M金メダル獲得！  
星 泰雅選手(マイナビパートナーズ所属 第51期生)  
水泳競技4×100Mメドレーリレー・  
4×100Mフリーリレー  
銀メダル獲得！**

令和4年5月30日に、仙台大学において、第24回夏季デフリンピック競技大会報告会が開催されました。同窓会から

**「コロナ禍に負けない  
『今だからこそ、全国とつながる！  
SC(セレクト)&コメント』リレー・メッセージ」  
「走」**

第12期生 佐藤 武臣氏 (宮城県登米市)  
仙台大学のOBの皆さん、そして現役学生の皆さんお健やかに過ごされておりますか。学生の皆さんは所属するスポーツにおいて心身を鍛え、目標に向けて日々努力されていると思います。卒業生の皆さん日々の生活の中にスポーツや運動を取り入れているでしょうか。

大学入学当初、硬式テニス部はありましたが、軟式テニス部(現ソフトテニス部)がなく、仲間と共に同好会を立ち上げ、仙南病院のコートを借りて練習しておりました。ラケットを振る方で走ることが好きで白石川の河川敷をよく走っておりました。卒業から40年余り過ぎましたが、今でも各地のマラソン大会に参加して楽しんでます。しかし、過去2年間は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となりモチベーションの維持に苦労しました。今年5月3年ぶりにマラソン大会に参加してきました。還暦を過ぎいつまで走ったり大会に参加できたりすること分かりませんが、生涯、体育教師としての志を持って己の心身をより良い状態にする努力を続けていきたいと思っています。32年間の教職を終え現在は宮城県栗原市の支援学校で初任研修補充の非常勤講師として努めています。高等部の生徒と共に走れることに喜びを感じています。

また、仙台大学の若い後輩たちが毎年本採用として配属されていることに頼もしさを感じています。大谷海岸での遠泳など大学を離れての実習や学内での授業、部の活動全てが力となっています。好きなことは社会人になっても続けてください。「哲学者が走る」の著書の中に「人生における喜びは活動の成果ではなく、活動そのものに専念している瞬間、目的ではなく行為に専念する瞬間に存在する」いつまでも体育教師であり、走る哲学者でありたいと思います。仙台大学の益々の発展と後輩たちの人生がこれから先も輝きますように願っております。

は小島淑子会長が出席し、「この多大なる榮譽を『仙台大学愛を秘め』全国で頑張っている卒業生と共にお祝いしたいと思います」とあいさつし、活躍を称える懸垂幕及び激励金を両名に寄贈しました。

祝 東北初！女子硬式野球部！来春創設  
女子硬式野球部の創設に係る  
活動準備金を寄贈しました。

令和4年10月4日、令和5年度春に大学としては東北初となる女子硬式野球部を仙台大学が創設することとなり、創設に係る活動準備金を寄贈しました。

寄贈のセレモニーでは、小島会長より激励の言葉と準備金の目録が選手に手渡され、チームスタッフ、選手の皆さんからは御礼と来春に向けた活躍を誓う熱い言葉が飛び交いました。



祝 仙台大学硬式野球部  
第53回明治神宮野球大会出場！同窓会は  
大会出場支援実行委員会へ支援協力しました。

仙台大学硬式野球部が仙台六大学野球秋季リーグ戦および明治神宮大会東北地区代表決定戦を制し、第53回明治神宮野球大会へ出場しました。

神宮大会出場に当たり同窓会としては、関係者で組織する明治神宮野球大会出場支援実行委員会からの依頼を受け、支援金を送りました。

同窓会からの支援の他にも、全国各地の同窓生から多くの支援や応援の声が届けられたことに心から御礼申し上げます。

同窓会HPの「コロナ禍に負けない『今だからこそ、全国とつながる！SC(セレクト)&コメント』リレー・メッセージ」  
200号ものメッセージが集まる！「第二集」作成！

このリレー・メッセージは、新型コロナウイルス感染症感染拡大の不安な状況を払拭し、さらには仙台大学同窓会支部会員、全国同窓生のさらなる強固な心のネットワークの構築を目指し、コロナ禍の不安な状況に負けない自身の心の確保、全国同窓生への応援及び在学生への激励等思いを集結させて行ってきたものです。

令和2年12月から取り組んで参りましたリレー・メッセージは、令和4年3月に第1号から第100号をまとめて第一集「きらめき」を刊行し、その後も全国の同窓生からメッセージのリレーが続き、この度200号を区切りとして「第二集」を作成することとなりました。

本事業を通していかに、同窓生が仙台大学へ思いを寄せ

リモートによる同窓会理事会の開催

令和4年11月25日、仙台大学を本部として、リモートによる理事会を初めて開催しました。リモート会議開催前までは対面のようにスムーズな議事進行をおこなえるか不安視する声もありましたが、想像以上に充実した議事運営がなされ、理事のみなさんからも高評価をいただきました。

今後、同窓会は、大学及び現役学生への充実した支援を中心に、中長期的事業の計画・方向性を明確に打ち出し、各種事業展開して参ります。そのためには、限りある財源を大切に確保しながら、支援の必要な部分への明確な支援を行い、今回初めて取り組んだリモートによる理事会の開催等も含め、削減できるところは明確に削減するといった、メリハリのある事業運営を心掛けて参ります。



令和5年度 仙台大学同窓会  
『社員総会』開催のお知らせ

- 日時 令和5年5月13日(土)15時～
- 会場 ホテル原田インサくら(船岡駅前)
- 日程 ・社員総会 15時～ ・懇親会 17時～
- 正式案内 令和5年3月予定
- 問合せ 仙台大学同窓会事務局(仙台大学内)

仙台大学カレンダー

2023年版の同窓会カレンダーを同窓会ホームページからダウンロードできます。今年が良い年になりますよう、ご活用ください。



続いているということが分かり、どのメッセージも輝きを放っています。

今後もリレーメッセージは継続されますので、全国の同窓生の皆様からも400字程度でメッセージをお寄せいただければ幸いです。(※懐かしい写真の提供も大歓迎です。)



第一集「きらめき」



全国から寄せられたメッセージの数々

仙台大学同窓会の日本酒

スペイン酒類国際コンクール『CINVE2022』金賞受賞  
国際日本酒コンクール『Oriental Sake Awards 2022』銀賞受賞／香港

この日本酒は、本学の学生と蔵人により醸しだされた純米大吟醸です。学生は伝統文化である日本酒造りを通して、宮城県の風土に根ざした独自技術を感じながら、『自然・伝統・人間形成』の調和を学びました。情熱をもって取り組んだ本物志向の品質をお届けいたします。

味わいは酵母由来の香りを控えめにし、作り手の考えを感じ取れるように仕上げた究極の食中酒です。是非、みなさんの古き良き時代を過ごした仙台大学を感じながら、また語らいながら、味わっていただきたいと思います。



使用米：宮城県産ひとめぼれ100%  
精米歩合：50% アルコール分：16度 酵母：宮城酵母  
酒質：日本酒度/＋4酸度/1.6アミノ酸/0.1  
保存方法：－5度～5度の冷蔵管理  
味わい：青リンゴとメロンを思わせる上品な香味が見事に融合。フィニッシュは爽やかな酸味が口中を引き締め、キレ味を演出します。しっかり冷やしてお料理とともに楽しみください。

左) 1800ml・販売価格(税込):2959円  
右) 500ml・販売価格(税込):998円

以下の販売店様にご注文下さい。

購入について 丸正酒店 Tel 0224-62-2002 Fax 0224-62-0625  
(宮城県角田市角田字町177)

オリジナルグッズ

詳しい購入方法は仙台大学同窓会ホームページをご覧ください。同窓会事務局までお問い合わせください。

| 品名       | 価格(税込) | 備考           |
|----------|--------|--------------|
| ポロシャツ    | 1,500円 | 半袖・紺色・SSから4L |
| スポーツタオル  | 1,200円 |              |
| マグカップ    | 800円   |              |
| 多機能ボールペン | 900円   | 赤・黒・シャープペンシル |

同窓会関係についての問合せは下記事務局へ

〈問合せ・連絡先〉 仙台大学同窓会事務局(仙台大学内)

〒989-1693 柴田郡柴田町船岡南2丁目2-18

TEL・FAX(直通) 0224-55-1449

事務局長 佐藤一弘(12期生) E-mail kz-sato@sendai-u.ac.jp

氏名・住所変更 E-mail suaa-kanri@sendai-u.ac.jp

仙台大学同窓会 検索